

シティセールスレポート

(令和3年度分)



スマイルシティ山陽小野田

令和4年(2022年)9月
山陽小野田市

目次

I	趣旨	1
II	令和3年度の取組状況	1
	【魅力の発信】	
1	目標1 人口流出の抑制（ターゲット：市民）	
	（1）本市への理解を深め、誇り・愛着・共感を感じてもらうための情報発信の充実	1
	①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信	1
	②動画を活用した情報発信	1
	（2）本市への愛着を深めるためのフード・グッズの活用	5
	①ロゴマーク、イメージカラーの活用	5
	・ロゴマーク、イメージカラーの活用（市役所分）	5
	・ロゴマークの活用（市役所以外使用 承認分）	10
	②フード、グッズ等の作成及び活用	12
	・PRロゴマークに関連する備品の活用	13
	（3）本市への誇り・愛着・共感を高めるためのフェスティバル、イベントの実施	14
	①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2020）	14
	②レノファ山口を契機とする取組	17
	③サッカー交流公園の移管・愛称「おのサン サッカーパーク」決定	17
	④東京2020オリンピック聖火リレー	18
	⑤パラサイクリングを契機とする取組	19
	⑥ガラス文化の発信	20
	（4）本市への理解を深めるためのワークショップ、市民との意見交換	21
	・若者会議	21
	（5）全施策による「住みよさ」の向上	22
	（6）その他の取組	22
	①市役所による取組	22
	②報道機関への情報提供	23
2	目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市外の人）	
	（1）本市の認知度向上・イメージアップにつながる情報発信	24
	①広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信	24
	②動画を活用した情報発信	24
	③JR厚狭駅にPRポスターを掲示	24
	④JR小倉駅でデジタルサイネージ広告を放映	24
	⑤山口宇部空港を活用したPR	24

⑥	J R新山口駅を活用したPR	24
⑦	テレビを活用した情報発信	24
⑧	ラジオを活用した情報発信	25
⑨	ガイドブックの配布	25
⑩	ガラス文化の発信	25
(2)	観光客数を増加させるフェスティバル、イベント、観光事業の実施	25
①	ハロウィンイベントの開催(スマイルハロウィンさんようおのだ2020)	25
②	観光事業	25
(3)	移住検討者に役立ち、本市の魅力が伝わる情報発信ツールの作成・活用	30
(4)	移住者への優遇策の実施	32
①	転入奨励金の交付	32
②	U J I ターン推進・支援	32
(5)	全施策による「住みよさ」の向上	33
(6)	サポート寄附金返礼品の認知度を高めるための情報発信	34
(7)	サポート寄附金返礼品数の増加	34
3	目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保(ターゲット:市内外の企業)	
(1)	積極的な企業誘致活動の展開及び進出企業優遇施策の継続実施	35
(2)	産学官連携による新産業の創出、創業支援	35
(3)	創業、起業の支援	35
(4)	その他の取組	35
	【本市のファンによるまちづくりへの参画を円滑にしていくための仕組み】	
1	スマイルプランナー制度に関する取組状況	36
2	スマイルプランナー同士の交流	37
	【推進体制の整備】	
1	シティセールス推進本部及びシティセールス推進協議会の開催	39
2	職員への普及啓発(研修会の開催)	40
3	シティセールス推進指針の改定(三次改定)	40
Ⅲ	取組の成果・効果	
1	取組の評価指標	41
2	成果・効果	41
3	課題及び対応策	42
Ⅳ	資料編	
	令和3年度スマイルプランナー活動報告書・アンケート集計結果	43

I 趣旨

「シティセールス推進指針」に沿って年度ごとの取組状況を把握し、シティセールス推進における成果や課題、対応策等を取りまとめ、公表することにより、職員及び市民等のシティセールスに関する理解を深めるとともに、シティセールスの取組をより円滑・活発にすることを目的として、「シティセールスレポート」を作成する。

II 令和3年度の取組状況

【魅力の発信】

1 目標1 人口流出の抑制（ターゲット：市民）

(1) 本市への理解を深め、誇り・愛着・共感を感じてもらうための情報発信の充実

① 広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信

広報紙、ホームページ、SNSを活用し、まちの魅力を市内外に発信した。特に公式SNSでは前年度より閲覧数が増加した。

〈令和3年度実績〉

情報発信媒体	公開数	閲覧数	前年度比
山陽小野田市公式ホームページ	4,016	1,400,057	98%
山陽小野田市公式フェイスブック	716	334,233	113%
山陽小野田市公式動画チャンネル	63	15,348	55%
山陽小野田市公式ツイッター(令和3年1月～)	687	443,568	-
合計	5,482	2,193,206	121%

② 動画を活用した情報発信

「山陽小野田市公式動画チャンネル」を活用し、YouTube上で、熱気球搭乗体験動画など新たに14本の動画を加え、計63本の動画を公開した。



スマイルエイジング強化月間応援サポーター



熱気球搭乗体験「そらから魅る超絶景！山陽小野田」

	タイトル	R 3 年度 再生回数	総再生 回数
1	レノファに会えるまち山陽小野田市PR動画	573	2,933
2	くぐり岩 山陽小野田市PR動画	777	3,254
3	奇岩で祈願!?(2019年5月11日 広島マツダスタジアム)	162	790
4	山口ゆめ花博「山陽小野田市の日」で放映した市PR動画	148	735
5	山口県山陽小野田市観光PR動画【グルメ編】	2,742	5,547
6	山口県山陽小野田市観光PR動画【風景編】	376	1,123
7	山口県山陽小野田市観光PR動画【街並み編】	337	1,020
8	山口県山陽小野田市観光PR動画【窯業編】	154	747
9	山口県山陽小野田市観光PR動画【旅の総集編】	388	1,533
10	山口県山陽小野田市観光PR動画【長編】	2,496	5,990
11	スマイルシティ(山陽小野田市応援ソング)	398	1,743
12	レノファ山口FC池上丈二主将から山陽小野田市のみなさんへ	65	818
13	レノファ山口FC霜田正浩監督から山陽小野田市のみなさんへ	107	1,230
14	山口県山陽小野田市 桜SPOT8選【桜に会いに行こう】	166	1,194
15	新型コロナウイルス感染症に関する記者発表(令和2年4月28日)	20	1,770
16	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操(座位)	85	207
17	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操(立位)	1,020	2,291
18	山陽小野田市民体操 SOSおきよう体操(立位&座位)	127	481
19	スマイルエイジング劇場「第1回 スマイルエイジングってなあに?」	54	517
20	スマイルエイジング劇場「第2回 令和2年度熱中症予防」	4	420
21	スマイルエイジング劇場「第3回 美容や筋力アップへの近道」	11	400
22	山陽小野田市民がリフティングでレノファを応援!	411	2,565
23	新型コロナウイルス感染症に関する記者発表(令和2年8月20日)	26	1,812
24	新型コロナウイルス感染症に関する記者発表(令和2年8月24日)	18	1,320
25	新型コロナウイルス感染症に関する記者発表(令和2年8月26日)	16	1,417
26	スマイルエイジング劇場「第4回 自分が楽しめることを見つけよう～レノファ山口編～」	12	259
27	スマイルエイジング劇場「第5回 継続は力なり、10分多く歩きましょう」	11	141
28	スマイルエイジング劇場「第6回 めざせ!笑顔から見える白い歯」	11	124
29	スマイルエイジング劇場「第7回 みんなでチャレンジ! 11月はスマイルエイジング強化月間!」	12	152
30	いきいきスマイルアップ体操!	688	1180

31	山陽小野田市民体操 SOS おきよう体操 PR 動画	571	860
32	スマイルエイジング劇場「第8回 1年に1回はけんしんを受けよう」	12	111
33	山陽小野田市スマイルエイジング「ウォーキング講座」 ～ウォーキングの達人になろう！～	52	240
34	スマイルエイジング劇場「第9回 ストップ！座りすぎ～デスク ワークの方要注意～」	7	104
35	これで安心♪赤ちゃんのお世話～育児方法編～	138	231
36	これで安心♪赤ちゃんのお世話～沐浴編～	327	455
37	スマイル♪マタニティライフ！～食生活編～	33	100
38	龍王伝説「龍舞」（令和2年11月6日 小小フェスタ）	226	282
39	スマイルエイジング劇場「第10回 手軽に健康のバロメーターを知るには？」	21	89
40	すえけん DE スマイルエイジング～健康遊具の紹介～	58	102
41	健康遊具 DE スマイルエイジング～ボディサスペンダーの使い方～	54	95
42	健康遊具 DE スマイルエイジング～のびのびベンチの使い方～	39	66
43	健康遊具 DE スマイルエイジング～ツイストの使い方～	26	52
44	健康遊具 DE スマイルエイジング～アームストレッチの使い方～	32	62
45	健康遊具 DE スマイルエイジング ～ステップ&ステップの使い方～	23	54
46	健康遊具 DE スマイルエイジング ～ストレッチバーの使い方～	40	73
47	健康遊具 DE スマイルエイジング ～多目的トレーニングベンチの使い方～	57	141
48	J R 小野田線フォトコレクション	289	653
49	スマイルエイジング劇場「第11回 人と人とのつながりで生活満 足度アップ！」	86	122
50	レノファ山口 VS 山陽小野田市民対決企画 第1弾 河村社長 VS 藤 田市長 サッカー対決（対決は3：18～）	312	312
51	目指せ1万人！市民体操「SOS おきよう体操」にチャレンジ	436	436
52	スマイルエイジング強化月間応援サポーター	263	263
53	「やまぐち健康マイレージ」PR	65	65
54	山口県山陽小野田市ふるさと納税 PR 動画	153	153
55	スマイルエイジング強化月間 PR	106	106
56	熱気球搭乗体験「そらから魅る超絶景！山陽小野田」	256	256
57	創立50年記念'21日本のガラス展巡回展 前期PV（山口ゆめ回 廊博覧会）	87	87
58	健康遊具DEスマイルエイジング ジャンプタッチの使い方	44	44
59	健康遊具DEスマイルエイジング ぶらさがりの使い方	29	29

60	健康遊具DEスマイルエイジング 腹筋ベンチの使い方	22	22
61	健康遊具DEスマイルエイジング サイクリングベンチの使い方	19	19
62	健康遊具DEスマイルエイジング ショルダートレーニングの使い方	17	17
63	江汐公園DEスマイルエイジング 健康遊具の使い方	17	17

※再生回数は令和4年3月31日時点

(2) 本市への愛着を深めるためのフード・グッズの活用

①ロゴマーク、イメージカラーの活用

シティセールス課及び各部署にて取り組んだ。新たに、公衆無線Wi-Fiの広報チラシや投票所入場券の料金後納表示等で活用した。

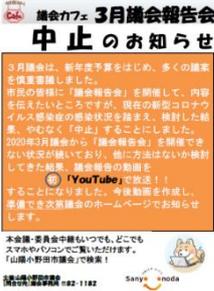


・ロゴマーク、イメージカラーの活用（市役所分）

取組	具体的な内容	担当課
チラシ、パンフレット、ポスター、封筒等の印刷物にロゴマークを使用 	ロゴマーク入り封筒	税務課
	「協創によるまちづくり」推進指針の表紙	企画課
	「第二次山陽小野田市総合計画」の表紙	
	転入奨励金PRチラシ	シティセールス課
	サポート寄附PRチラシ	
	シティセールスレポート(令和3年度版)	
	高校生に向けた出前授業の配布資料 (宇部商業高校、厚狭高等学校、小野田高等学校)	
	広報「さんようおのだ」の表紙	
	記者発表様式	
	移住定住情報リーフレット「SMILE LIFE」(4,000部)	

	「山口ゆめ回廊博覧会山陽小野田市主催イベント」のパンフレット (20,000 部)	
	「そらから魅る超絶景！山陽小野田」のチラシ (3,500 枚) 及びポスター (150 枚)	
	公衆無線Wi-Fiのチラシ、ポスター	デジタル推進室
	市民便利帳の表紙 (2,000 部)	
	人権講座のチラシ (700 部)	
	ヒューマンフェスタさんようおのだのチラシ (500 部)	
	「明日をともに考える笑顔の一行詩」作品募集のチラシ (4,700 部)、ポスター (150 部)、カレンダー (1,400 部)	市民活動推進課
	スマイルプランナー専用封筒	
	江汐公園つつじまつりのチラシ、新聞広告	
	各種証明書の改ざん防止用紙	市民課
	出前講座メニュー (350 部)	生活安全課
	第4次山陽小野田市率先実行計画の表紙	環境課
	山口ゆめ回廊博覧会 (ガラス、かるた) のイベントチラシ、パンフレット、テキスト (21,000 部)、ポスター (500 部)、	文化スポーツ推進課
	市主催文化事業のチラシ (4,500 部)	
	子ども市民教育推進事業パワーポイント資料 (100 部)	
	介護保険パンフレット (2,000 部)	高齢福祉課
	いきいきスマイルアップ体操DVD (220 部)	
	介護予防ガイドブック (250 部)	
	介護予防手帳 (150 部)	
	認知症支援ネットワーク会議資料	
認知症普及啓発イベントのチラシ (200 部)		
100歳長寿市長お祝いメッセージDVD (35 部)		
敬老お祝い事業案内用封筒 (11,500 部)		
敬老お祝い事業市長祝辞 (11,500 部)		

	介護保険各種通知書送付用封筒 (1,000 通)	
	小野田地区民生児童委員協議会総会資料 (100 部)	社会福祉課
	子ども・子育て協議会の資料	子育て支援課
	民生児童員研修会の資料	
	国民健康保険被保険者証 (20,000 部)	国保年金課
	書類送付用封筒 (60,000 部)	
	こくほシェイプアップジム受講生募集のチラシ (600 部)	
	出前講座講話資料 (300 部)	健康増進課
	妊産婦健康診査受診補助券、乳児健康診査受診補助券、妊娠届時に渡す封筒、出生届時に渡す封筒 (各 400 部)	
	母子保健推進協議会資料 (100 部)	
	スマイルエイジングチャレンジプログラム (100 部)	
	スマイルエイジング健康講座外部講師パンフレット (300 部)	
	スマイルエイジング強化月間で実施した各種講座等の受講生募集チラシ (10,000 部)	
	やまぐち健康マイレージチャレンジシート (9,500 部)	
	食生活改善推進協議会研修会資料 (450 部)	
	がん検診啓発ポスター (100 部)	
	健康で長生きのまちづくりフォーラム講演会資料 (200 部)	
	ひきこもり相談窓口普及啓発カード、ポスター (1,500 部)	
	新型コロナウイルスワクチン接種券封筒 (100,000 部)	
	新型コロナウイルスワクチン小中学向けチラシ (6,000 部)	

 <p>議会77 3月議会報告会 中止のお知らせ</p> <p>3月議会は、新年度予算をはじめ、多くの議案を慎重審議しました。市民の皆様には「議会報告会」を開催して、内容を伝えたいところですが、現在の新型コロナウイルスの感染拡大の事態を鑑み、検討した結果、やむなく「中止」することになりました。2020年3月議会から「議会報告会」を開催できない状況が続いており、他に方法はないか検討してきた結果、議会報告会の動画を「YouTube」にアップすることになりました。今後動画を作成し、専横で議会報告会のホームページでお知らせします。</p> <p>本会議・委員会中継もいつでも、どこでもスマホやパソコンでご覧いただけます。 「山陽小野田市議会」で検索！</p> <p>山陽小野田市議会 電話：082-1182 Sanyo Onoda</p>	住まいる奨励金協力店一覧のチラシ(500部)、ステッカー (200 枚)	商工労働課
	創業応援事業補助金チラシ (100 部)	
	飲食店及び飲食店関連事業者等支援給付金事業チラシ (2,000 枚)	
	ミニ面接会チラシ (100 枚)	
	校長会、教頭会等の会議資料 (約 200 部)	学校教育課
	書類送付用封筒 (13,300 部)	学校教育課 (学校給食センター)
	学校給食センターパンフレット	
	県内産のりのパッケージ	
	「花壇コンクール」参加賞の園芸用のラベル (50 部)	社会教育課
	成人式案内状用封筒 (2,400 部)	
	成人式しおり (600 部)	
	ふるさと文化遺産講演会用資料 (50 部)	
	企画展のチラシ (19,200 部)、ポスター (634 部)	社会教育課 (歴史民俗資料館)
	病院広報紙 (毎月発行) の表紙	病院局総務課
	議会報告会関係書類 (チラシ、資料等)	市議会事務局
	書類送付用封筒の料金後納表示 (2,000 部)	選挙管理委員会事務局
投票所入場券の料金後納表示 (約 51,000 通)		
新有権者 (18 歳) 向け選挙啓発ハガキの料金後納表示 (581 通)		
選挙事務の手引		
記念品等のグッズにロゴマークを使用	ハロウィンイベント、レノファ山口試合会場等でのロゴマーク入り缶バッジ無料配布 (1,590 個)	シティセールス課

	レノファ山口サンクスデーでのノベルティ缶バッジ (200 個)	文化スポーツ推進課
	山口ゆめ回廊博覧会ノベルティ缶バッジ (400 個)	
	パラサイクリング日本ナショナルチーム選手へ贈呈したガラスプレート、ペーパーウェイト	
	「優良勤労者表彰式」記念品のペン立て (39 個)	商工労働課
	体験教室参加者へ配布するオリジナル缶バッジ (70 個)	社会教育課 (歴史民俗資料館)
事業でロゴマークを使用 	原動機付自転車 (50 cc以下) のオリジナルナンバープレート	税務課
	パラサイクリングのぼり旗 (100 枚)	文化スポーツ推進課
	レノファに会えるまちのぼり旗 (20 枚)	
	山陽小野田少年少女合唱祭の看板	
	食育ランチョンマット (100 部)	健康増進課
	スマイルエイジング強化月間にてスマイルエイジングの普及啓発用のぼり旗 (50 部)、横断幕 (1 枚)	
	商品券 (スマイルチケット) 発行事業の商品券 (619,060 部)、チラシ (1,000 部)、封筒 (29,787 部)、ポスター (650 部)、のぼり旗 (650 部)、ステッカー (4,000 枚)、取扱店一覧 (31,000 部)	商工労働課
	企画展等の看板 (14 個)、のぼり (40 枚)、壁付けサイン (8 枚)	社会教育課 (歴史民俗資料館)
	Web 等でロゴマークを使用	移住定住情報Instagram「SMILE LIFE」のアイコン
WEB会議 (ZOOM) の背景		情報管理課
山陽小野田市WEBマップ		都市計画課
成人式公式Instagramのアイコン		社会教育課

	市議会 F a c e b o o k	市議会事務局
映像でロゴマークを使用	山口県山陽小野田市ふるさと納税 P R 動画	シティセールス課
	移住定住情報ポータルサイト内の移住者紹介動画「笑顔の暮らしインタビュー」	
イメージカラーを使用	特別 G I、G I、G II レース開催告知ポスターにて、イメージカラーの帯表示	公営競技事務所
	展示「広報の写真で振り返る令和2年度の山陽小野田市」のチラシ、ポスター	社会教育課 (厚狭図書館)
	市議会議員選挙ポスター (150 枚)	選挙管理委員会 事務局
	市議会議員選挙路線バス公告 (22 枚)	
	市議会議員選挙における検索サイト等へのバナー広告実施	
		

・ロゴマークの活用（市役所以外使用 承認分）

取組内容	実施主体
贈答用記念品（ガラス皿）	小野田ガラス株式会社
宇部日報への掲載広告（第52回江汐公園つつじまつり）	江汐公園振興会
第53回江汐公園つつじまつり P R チラシ	
観光マップ「ええねえ山陽小野田市」（10,000部）	山陽小野田市観光協会
スマイルコースト・ウォークチラシ（2,000枚）、参加者用ゼッケン（150枚）、完歩賞	
ウエットティッシュ（1,000個）、「イケメン又兵衛」及び「恋する和泉ちゃん」の P R キャラクターシール（5,000枚）	
高速道路 S A 配布チラシ（中国地方特集）	
宇部日報、山口新聞への掲載広告	
埴生・津布田地区 P R パンフレット	埴生・津布田 P R 実行委員会
敬老会事業の記念品タオル	厚狭地区社会福祉協議会
レノファ山口応援うちわ	株式会社レノファ山口
『創立50年記念「日本のガラス展」巡回展』のチラシ	日本ガラス工芸協会
新聞広告（厚狭駅南部地区特集記事）	株式会社読売広告西部
第16回山陽小野田市民文化祭のポスター、チラシ	山陽小野田市文化協会

味付け海苔の包装デザイン（児童・生徒の給食用）	株式会社協食
スタンプラリーのチラシ	山陽小野田料飲組合
商品のかげ紙デザイン	有限会社みつや・トロアメゾン
ふるさと納税返礼品専用パッケージ	山口県農業協同組合 山陽小野田営農センター
会議資料（1,200部）、反射材付エコバック（1,000個）、書類送付封筒（角2 500枚、長3 2,000枚）、交通安全啓発看板	山陽小野田市交通安全対策協議会



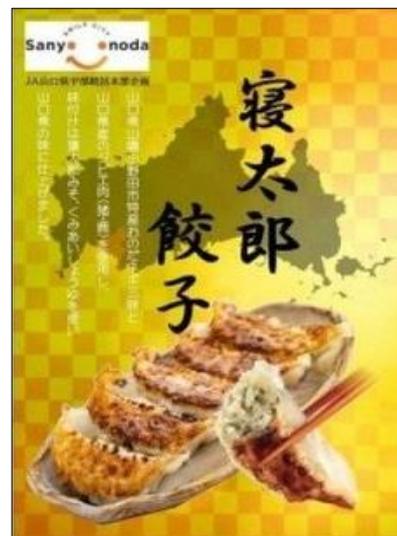
スマイルコースト・ウォーク参加者用ゼッケン



レノファ山口応援うちわ



「イケメン又兵衛」及び「恋する和泉ちゃん」のPRキャラクターシール



ふるさと納税返礼品のパッケージ

②フード、グッズ等の作成及び活用

■PRロゴマーク缶バッジ

来庁者やイベントの参加者等に配布し、PRツールとして活用した。また、スマイルマークのほか、ガラスアートフェスにて、アサギマダラやヒメボタル、市内の名所などをデザインした缶バッジをスタンプラリーのプレゼントとして作成し、更なる市のPRに取り組んだ。



■PRロゴマークピンバッジ

シティセールス課の窓口で販売する（1個200円）とともに、スマイルプランナーの新規登録者に配布した。



■職員用ネックストラップ

PRロゴマーク及びイメージカラーである「オレンジ」を用いたネックストラップを職員及び議員が使用した。

■職員用名刺

職員一人ひとりがシティセールス推進員としての自覚を持ち、日頃の業務を通じてシティセールスに取り組むために作成した統一デザインの名刺を、職員各自で作成した。

■のぼり旗

ロゴマーク及びイメージカラーをPRできるのぼり旗を本庁舎内6か所、出先機関7か所に常設している。

■記者会見用バックボード

PRロゴマーク及びイメージカラーを用いたバックボードを、記者会見やイベント等で活用した。



市青少年善行賞表彰

・PRロゴマークに関連する備品の活用

備品の保有数及び活用件数（令和3年度）は以下のとおり。

備品の名称	保有数量	活用件数
ベスト	100 着	21 件
テーブルクロス	1 枚	2 件
のぼり旗	20 本 (2 種×10 本)	49 件
バックボード	1 台	42 件
缶バッジ製造機	2 台	3 件
缶バッジ用台紙カット機	1 台	3 件

(3) 本市への誇り・愛着・共感を高めるためのフェスティバル、イベントの実施

①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2021）

新型コロナウイルスの影響により「スマイル・ハロウィンパーティー」は中止としたが、10月の1か月間、市のイメージカラーである「オレンジ」への関心を高めるとともに、市内における消費喚起を目的とする「スマイル・オレンジフェア」を開催した。



スタートイベントでのチラシとお菓子配布

◎「さんハロPR大使」藤井瑛実加さんが着用した衣装については、「厚狭高等学校総合家庭科の生徒」が山陽小野田観光協会PRキャラクター「恋する和泉ちゃん」（和泉式部）をモチーフに制作した。制作費用は、埼玉県さいたま市の「株式会社野上工業」様に御支援いただいた。



高校生による「恋する和泉ちゃん」衣装制作

■ディスプレイコンテスト

ハロウィンやオレンジにちなんだ装飾をしたディスプレイの写真を提供する商業施設・店舗等（参加事業者）を募集した。また、ディスプレイの写真をハロウィン公式ホームページに掲載し、コンテストを実施し、新型コロナウイルス感染症予防のため、店舗での投票は行わず、同ホームページ内の投票フォームからオンライン投票を実施した。



ディスプレイコンテストのグランプリを表彰

◎参加事業者 58者 ◎投票数 466票

■フォトコンテスト

山陽小野田市にゆかりのある人（市民、市内在学・在職、市出身者等）からオレンジ、ハロウィン、カボチャ、スマイル（笑顔）をテーマにした写真を募集した。応募された写真は、ハロウィン公式ホームページに掲載し、審査員による選考の結果、グランプリを含む5作品が受賞した。

◎応募総数 36作品



フォトコンテストのグランプリ作品

■オレンジ月間スペシャルサービス

オレンジフェアの趣旨に賛同し、自らオレンジ等への関心を高めるようなサービスを提供する商業施設・店舗等（参加事業者）を募集した。

◎参加事業者 24者



浜のてんぷら屋



ラーメン五代目 YUTAKA

■オレンジモンスター（スタンプラリー）

市の魅力発信として、市内9箇所にはラリーポイントを設置し、周遊型イベント「デジタルスタンプラリー」を実施した。全モンスターをハロウィン公式ホームページで報告してもらい、全問正解者の中から抽選で市の名産品をプレゼントした。

◎報告者 55件



■市内の修景

市役所各支所や主要駅等をハロウィンやオレンジ、スマイル仕様に修景し、ムードを盛り上げた。



小野田駅



厚狭駅在来線口



厚狭地区複合施設に展示したハロウィン・ジャンボカボチャ

■広報事業等

◎PRポスター300枚配布

◎PRチラシ1万枚配布

◎ラジオ番組の放送12回

◎新聞広告への掲載6回

◎専用ホームページを更新

Facebook、インスタグラム、Twitterも活用。

◎YouTubeへの動画投稿



PRポスター

■映像作品

- ◎赤崎ダンススクール「B. M. H!!!!」による踊り「さんハロへGO!」の撮影及び編集動画の制作
- ◎市内保育園や幼稚園での踊り「さんハロへGO!」の撮影及び編集動画の制作
(日の出保育園、下津保育園、厚陽保育園、津布田保育園、出合保育園、須恵保育園、さくら保育園、埴生幼稚園、第二るんびに幼稚園の9園が参加)
- ◎集まれ!「夢人」(今年のテーマ「夢に向かって」に関連した、各自の夢を描いてもらったボードを持った人を撮影する企画)及び、山陽小野田市のPR映像を編集した動画制作
- ◎「そらから魅る超絶景!山陽小野田」の撮影及び編集動画の制作
- ◎制作した動画の上映会の開催(10月31日、おのだサンパーク大催事場)
- ◎スマイル・ハロウィンパーティー当日に計画していた「YouTube生ライブ配信」や「大型ビジョンの設営」はパーティーの中止に伴い、他の企画(上記の「そらから魅る超絶景!山陽小野田」の撮影や上映会の開催)に振替え、事業実施

■公開動画

- ◎スタジオ・スマイル公式ユーチューブチャンネル
- ①<さんハロ>応援ソング「さんハロへGO!」(B. M. H!!!!赤崎ダンスサークルVer)
- ②<さんハロ>応援ソング「さんハロへGO!」(公立保育園幼稚園Ver)
- ③<さんハロ>応援ソング「さんハロへGO!」(私立保育園Ver)
- ④あつまれ!「夢人」&市PR動画
- ⑤スマイルハロウィンさんようおのだ2021上映会イベント
- ◎山陽小野田市公式ユーチューブチャンネル
- ⑥熱気球搭乗体験「そらから魅る超絶景!山陽小野田」



スマイルハロウィンさんようおのだ2021上映会イベント



あつまれ!「夢人」動画撮影



「さんハロへGO!」(私立保育園Ver)



「さんハロへGO!」(公立保育園幼稚園Ver)

②レノファ山口を契機とする取組

市とレノファ山口とがこれまで長年にわたりチームの練習拠点として培ってきた信頼関係と連携の実績を基盤として、より緊密で強固な連携体制を構築し、スポーツを通じたまちづくりを具体的に進めていくことを目的とし、「山陽小野田市と株式会社レノファ山口とのスポーツによるまちづくりに関する包括連携協定」を締結した。

また、新型コロナウイルス感染症に配慮しながら、交流事業や公開練習など選手を身近に感じることができる取組を行うことができた。

なお、維新みらいふスタジアム（山口市）でのPRは、11月28日（山陽小野田市サンクスデー）にスマイルエイジング、山陽オートレースのPRやブース出展を行った。



藤田市長と河村孝代表取締役社長による包括連携協定締結式



レノファ山口と市内幼稚園児の交流事業



サンクスデーで市民体操「SOS おきよう体操」をPR



サンクスデーでのPRブース出展

③サッカー交流公園の移管・愛称「おのサン サッカーパーク」決定

令和3年4月、県立おのだサッカー交流公園が山口県から移管され、山陽小野田市立サッカー交流公園として市の所有となり運営を開始した。

施設移管後の6月には、ネーミングライツパートナーとして小野田商業開発株式会社と契約を締結し、愛称が「おのサン サッカーパーク」に決定した。



④東京2020オリンピック聖火リレー

新型コロナウイルス感染症の影響を受け1年延期された東京2020オリンピックの聖火リレーが山陽小野田市内でも実施され、レノファ山口の関係者や市民ランナーなどが全12区間を走りました。

山陽小野田市のスタート地点となった市立サッカー交流公園では、竜王太鼓保存会によるオープニングセレモニーに続き、藤田市長によるトーチへの点火が行われ第1走者であるレノファ山口の関係者の皆さんが、沿道からの声援を受けながらスタートしました。

当日は、市民ボランティア約180名と市の職員100名が交通整理や観客誘導、ランナーの受付などの業務に携わりました。

◎日時：令和3年5月14日（金）10：20～10：50

◎場所：スタート 山陽小野田市立サッカー交流公園

ゴール トヨタカローラ山口（株）、山口トペット（株）小野田店前



藤田市長によるトーチへの点火



サポートランナー小中高生と記念撮影



市民ランナーの川崎幹子さん



第1走者 レノファ山口のみなさん

⑤パラサイクリングを契機とする取組

東京2020パラリンピックの直前の7月に山陽オートレース場でパラサイクリング日本ナショナルチームがキャンプを行い、地元小学生や市民との交流を行った。パラリンピックでは、杉浦佳子選手の2つの金メダル獲得をはじめ、出場全選手が入賞、壮行会やパラリンピック後の報告会を通し、市民の皆さんがパラサイクリングを応援する機運の醸成を図った。

【キャンプ期間及び参加選手・スタッフ数】

キャンプ期間	参加選手・スタッフ数
令和3年7月14日～20日	11人

【交流事業】

イベント名	開催日	場所	参加者数
体験交流会	令和3年7月15日、16日	山陽オートレース場	54人



事前キャンプ



事前キャンプで埴生小児童54人と交流



壮行会



報告会



記念品ガラスプレート贈呈



報告会后、埴生小児童との交流

⑥ガラス文化の発信

■「CLASS GLASS」 お披露目展覧会

(令和4年3月10日～16日：銀座三越新館9階 銀座テラス)

株式会社三越伊勢丹（東京都新宿区）及び株式会社日本デザインセンター（東京都中央区）にガラスのブランド化事業を委託し、ガラス文化の発展を目的に、市内在住のガラス造形作家とともに、ガラスアートのブランド<CLASS GLASS>を立ち上げた。

ブランドのお披露目を行う展覧会を開催するとともに、伊勢丹のギフトサイトで作品の販売を開始した。

◎メディア来場数：17社（TV：1社、新聞：6社、通信社：1社、専門誌2社、雑誌・ビジネス誌：7社）

◎媒体掲載数：73回



■創立50年記念「'21日本のガラス展」巡回展

不二輸送機ホール 前期：令和3年10月10日～11月14日

後期：令和3年11月17日～12月20日

日本ガラス工芸協会が主催する3年ごとに開催している巡回形式の展覧会で、この度本市での開催が中四国地方での初開催となった。

同協会に所属するガラス作家による現代ガラス作品約100点を展示し、前期の初日（10月10日）と後期の初日（11月17日）には同協会によるギャラリートークを行った。

◎入場者：1,038人



■ガラスアートフェス in 山陽小野田

(令和3年7月16日～12日26日：きららガラス未来館、きらら交流館、おのだサンサッカーパーク、おのだサンパーク、市民館、中央図書館、厚狭地区複合施設、埴生公民館、花の海、不二輸送機ホール、以上市内10施設)

市が所有するガラス作品を展示したミニギャラリーとスタンプラリーポイントを市内10カ所に設け、作品を鑑賞しながら巡るオリジナルスタンプラリーを実施した。

スタンプを全て集めた方に、抽選で毎月3名にガラス小物をプレゼントした。

◎参加者数（スタンプを10個集めた人）：

165名



おのだサンパークでの展示

(4) 本市への理解を深めるためのワークショップ、市民との意見交換

■若者会議

本市の地域資源の発掘や魅力の発信について、若者の視点から提案をもらい、市の事業に反映させるため、若者会議を開催した。

メンバーには、小野田青年会議所、小野田商工会議所、山陽商工会議所、山口東京理科大学、市職員の中から、18歳以上30歳未満のまちづくりに意欲のある若者が集まり、

「文化」をテーマに設定して意見交換や議論を進めた。

会議では、自由な雰囲気の中で、若者らしく固定観念に囚われないアイデアを出してもらうことを重視し、実現の可能性や経費、実施主体等は意識せず、「どうあったら良いか」を中心に、市への提案をまとめ、令和4年3月、市長へ提出した。



日本ガラス工芸協会による Gallery Talk 聴講



「恋すてふかるた」の体験



若者会議から市へ提案書の提出

日付	場所	内容
令和3年10月26日	きらら交流館	会議の趣旨等の説明、自己紹介等
令和3年11月17日	不二輸送機ホール きららガラス未来館	「'21日本のガラス展」巡回展及び日本ガラス工芸協会による Gallery Talk「ガラスを楽しく鑑賞するために」聴講、きららガラス未来館のガラス作家による施設紹介及び「エナメル絵付け」等体験
令和3年12月5日	妙徳寺	山口ゆめ回廊博覧会 山陽小野田市主体事業「恋すてふかるた」の体験
令和3年12月20日	市役所	会議の意見、提案集約

(5) 全施策による「住みよさ」の向上

各部署において取り組んだ。

(6) その他の取組

①市役所による取組

取組内容	担当課
高校生に向けた出前授業 ①宇部商業高校：令和3年5月7日実施 ②厚狭高等学校：令和3年10月5日実施 ③小野田高等学校：令和3年10月19日実施	シティセールス課
市内10郵便局の掲示板にチラシ等を掲示し、市政情報を発信	
山陽小野田市空き家バンク制度	生活安全課
空き家利活用改修補助金制度創設（令和3年10月1日～）	
新しいガラスのブランド「CLASS GLASS」のお披露目を東京で実施（令和4年3月10日～16日）	商工労働課
特別G1、G1 レースの優勝トロフィーを、きららガラス未来館西川慎講師に依頼し制作	公営競技事務所
パラサイクリング合宿地として協力・連携	
SOS健康フェスタ動画投稿部門におけるオートレースファンを通じての市の魅力PR	
「やまぐち暮らし東京支援センター」のFacebookを活用したLIVE配信2回（令和3年7月28日、10月27日）	地域活性化室

やまぐちYY！ターンカレッジ「移住セミナー公開講座」に参加し市の紹介を行った。(令和3年12月4日)	
市内に転入した教職員及び新規採用教員に観光パンフレット等を配布(約30部)	学校教育課
災害備蓄用ペットボトル「森響水」のラベルにパラサイクリングのロゴを掲載(5,000本)	水道局総務課



高校生に向けた出前授業の配布資料



山陽小野田市の空き家バンクサイト



災害備蓄用ペットボトル「森響水」

②報道機関への情報提供

より広く情報発信する手段として記者発表を実施。令和3年度中の実施回数は565回(前年度比188件増)。上位10部署は以下のとおり。

部署名	実施回数
健康増進課	200回
総務課	78回
社会教育課(図書館、歴史民俗資料館を含む)	47回
文化スポーツ推進課	43回
シティセールス課	35回
議会事務局	22回
市民活動推進課	18回
人事課	14回
環境課	12回
子育て支援課	9回

2 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市外の人）

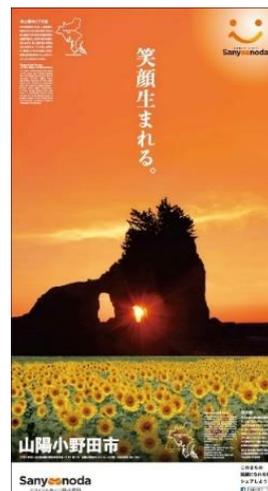
(1) 本市の認知度向上・イメージアップにつながる情報発信

① 広報紙、ホームページ、SNSを活用した情報発信（再掲）

② 動画を活用した情報発信（再掲）

③ J R厚狭駅にPRポスターを掲示

J R厚狭駅新幹線口の構内に、市をPRする大型ポスター（縦148 cm×横80 cm）を2箇所掲示した。ロゴマークと「笑顔生まれる。」というキャッチコピーを付けて、市のイメージカラー「オレンジ色」をコンセプトに制作。夕焼けに包まれた本山岬公園のくぐり岩と、埴生の観光農園「花の海」で咲き乱れるひまわり畑をデザイン。



PRポスター

④ J R小倉駅でデジタルサイネージ広告を放映

J R小倉駅で人通りの多い3階コンコース柱に設置されるデジタルサイネージ（65インチ）を活用し、市をPRする静止画や動画を放映した。

◎放映時間：7時～23時（2分毎に15秒間放映）



デジタルサイネージ

⑤ 山口宇部空港を活用したPR

1階到着ロビーのPRコーナーに、ポスターや転入奨励金チラシ、シティセールスガイドブック「SO smile」、移住定住情報リーフレット「SMILE LIFE」を設置したほか、観光プロモーション動画を配信した。

⑥ J R新山口駅を活用したPR

J R新山口駅構内（在来線側自由通路及び新幹線柵外コンコース）にあるデジタルサイネージに、本市の観光素材掲出したほか、観光プロモーション動画を配信した。

⑦ テレビを活用した情報発信

TYSテレビ山口の番組を活用した情報発信を行った。「週末ちぐまや家族」（2回放送）では山口県住みます芸人どさけんやアナウンサーのレポートによりきららガラス未来館や竜王山などの地域資源を紹介したほか、「mix」（1回放送）では、花の海でのいちご狩りイベントについて紹介をした。

⑧ラジオを活用した情報発信

FM山口のラジオ番組「山口ゆめ回廊～human relay」に、本市からは7回7名が出演しイベント情報等を紹介した。番組内では、山陽小野田観光協会が認定した名産品をリスナープレゼントとして提供した。

⑨ガイドブックの配布

本市の魅力や住みよさを市内外にPRするためのガイドブック「SO smile」の内容を更新し増刷。市役所等公共施設や山口東京理科大学への設置、県の移住相談員が常駐するやまぐち暮らし支援センター（東京都、大阪府、山口市）等に備え付けたほか、レノファ山口サンクスターなどで配布した。



山陽小野田市ガイドブック

⑩ガラス文化の発信（再掲）

(2) 観光客数を増加させるフェスティバル、イベント、観光事業の実施

①ハロウィンイベントの開催（スマイルハロウィンさんようおのだ2021）（再掲）

②観光事業

■山口ゆめ回廊博覧会山陽小野田市主体事業の実施

・主会場・エリア事業（ガラスアートフェス in 山陽小野田）（再掲）

◎開催期間 令和3年7月16日～12月26日

◎参加者数 165名（スタンプを10個集めた人）

・リーディング事業（創立50年記念「'21日本のガラス展」巡回展）（再掲）

◎開催期間 前期：令和3年10月10日～11月14日

後期：令和3年11月17日～12月20日

◎入場者数 1,038名

・ゆめ散歩造成事業

「ガラス作品作り&ティータイム」や「竜王山ネイチャーツアー」など、本市の観光資源であるガラス、かるた、竜王山、木戸刈屋道、お寺、書道を活用して6種類の体験イベントを実施し、本市の魅力をPRした。

◎開催期間 令和3年7月17日～12月5日

◎催行回数 16回

◎参加者数 158名



ガラス作品作り&ティータイム



竜王山ネイチャーツアー

・地域資源活用事業（食イベント）

ソル・ポニエンテでフラダンスやシャボン玉ショー、ソプラノ及びヴァイオリン演奏を楽しみながら、特徴的な場所を舞台とする特別感の高い食イベントを実施した。

◎開催日 令和3年7月31日、12月4日

◎参加者数 85名



■熱気球搭乗体験「そらから魅る超絶景！山陽小野田」の開催

「山陽オートレース場」、「江汐公園」、「小野田運動広場」、「厚狭球場」の4箇所を会場とし、いつもとは違う空からの眺めで本市の魅力をPRした。

◎開催期間 令和3年10月9日～11月7日（計7日間）

◎搭乗者数 191組811名



山陽オートレース場走路内



江汐公園グリーン広場

■産業観光バスツアーの開催

「セメントのまち」などの産業の歴史や文化、「オートレース」や「ゴルフ」などのスポーツの魅力を知ってもらうだけではなく、市内の飲食店やお土産品店を訪れ、市の魅力をPRした。



山陽オートレース場走路内観戦

テーマ及びコース名	催行日	参加者数
公営競技とともに歩むまち 『選手たちの戦場 山陽オートレース場を探る』	10/16 (土)	9名
公営競技とともに歩むまち 『山陽オートレース場と山陽地区の産業を学ぶ』	10/27 (水)	10名
窯のまち小野田 『知られざる「窯のまち小野田」』	11/22 (月)	7名
エネルギー 宇部・山陽小野田 『宇部・山陽小野田のエネルギー施設を見る』	11/24 (水)	9名

■山陽小野田観光協会フェイスブック、Instagramを活用した情報発信

四季折々のお花の開花情報、花火大会や物産フェアなどのイベント情報のほか、市内飲食店の紹介などを発信し、本市の魅力をPRした。

◎フォロワー数 (R4.3.31 現在)

- ・フェイスブック 1,112人
- ・Instagram 1,508人

■山口県住みます芸人「どさけん」さんによるSNS（フェイスブック及びInstagram）を活用した情報発信

市内で開催するイベントの告知や飲食店・ふるさと納税返礼品の紹介などを発信し、本市の魅力をPRした。

◎投稿回数 70回

◎投稿内容

- | | |
|-----------------------|-----|
| ①山陽小野田市内の観光地に関するもの | 1回 |
| ②山陽小野田市内のイベントに関するもの | 14回 |
| ③山陽小野田市内の飲食店及び食に関するもの | 25回 |
| ④その他山陽小野田市の観光振興に繋がるもの | 30回 |



■第4回スマイルコースト・ウォークの開催

本市の特徴である長い海岸線や「日本の夕陽百選」に認定されている焼野海岸の夕陽を体感しながら、約30kmを歩くウォーキングイベントを開催した。また、通過地点では、名産品等による食のおもてなしにより市の魅力をPRした。

◎実施日 令和4年3月12日（土）

◎参加者数 145名

◎食のおもてなし

- ①みちしお：貝汁
- ②花の海：いちごのシュークリーム
- ③浜のてんぷら屋：仲ちゃんコロッケ
- ④厚陽地域交流センター：おにぎり弁当
- ⑤縄地ヶ鼻公園：豚汁
- ⑥東沖緑地公園：縁起焼
- ⑦きらら交流館：パエリア



いちごのシュークリーム



豚汁



「みちしお」を出発



最高齢（90歳）参加者完走

■やまぐち名産品フェアの開催

「第13回やまぐち名産品フェア」を令和3年1月8日から10日までの3日間、おのだサンパークで開催。山陽小野田名産品に認定されている商品などを一堂に集めて販売した。

◎参加事業者

中村うに商店、ほりうち（株）、加納商店、自然派木工房 木洩木、永山酒造（名）、（有）みつや・トロアメゾン、縁起焼小野田店竹まる、小野田陶芸連盟、（株）花の海、パティスリーグランシャリオ（新規）、餃子の福原（新規） 計12事業者



年賀もちつき



サンフェスタ広場

■PRキャラクター「イケメン又兵衛（来嶋又兵衛）」及び「恋する和泉ちゃん（和泉式部）」のSDキャラクター及びキャラクターシールの制作

観光協会のPRキャラクター「イケメン又兵衛（来嶋又兵衛）」及び「恋する和泉ちゃん（和泉式部）」のSDキャラクターを制作した。また、SDキャラクターシールも制作し、各種イベントで配布し、市のPRを行った。



イケメン又兵衛
（来嶋又兵衛）



恋する和泉ちゃん
（和泉式部）

■STU48のミュージックビデオ撮影

瀬戸内を拠点に活動するアイドルグループ「STU48」が、8thシングル「花は誰のもの？」におけるミュージックビデオのロケ地として、「きららビーチ焼野」及び「竜王山公園」で撮影が行われた。

食のおもてなしとして、本市の名産品等を提供し、メンバーによるSNSでの情報発信により、本市のPRを行った。



きららビーチ焼野



竜王山公園展望台デッキ



ソル・ポニエンテ



瓦そばを紹介

(3) 移住検討者に役立ち、本市の魅力が伝わる情報発信ツールの作成・活用

移住検討者等に向けた移住定住情報ポータルサイト「SMILE LIFE」を開設し、仕事や住まいの情報や本市への移住者インタビューページなどを掲載し、移住検討者に役立つ情報の発信に努めた。また、移住検討者に配布する移住定住情報リーフレットを4,000部作成し、山口宇部空港や新山口駅側のやまぐち暮らし総合支援センター、やまぐち暮らし東京支援センター、やまぐち暮らし大阪支援センター等に設置した。今後は移住フェア等で活用し、移住検討者へ本市の魅力を発信していく。



移住定住情報ポータルサイト



移住定住情報リーフレット

■インスタグラムキャンペーン「#スマイルさがそう」

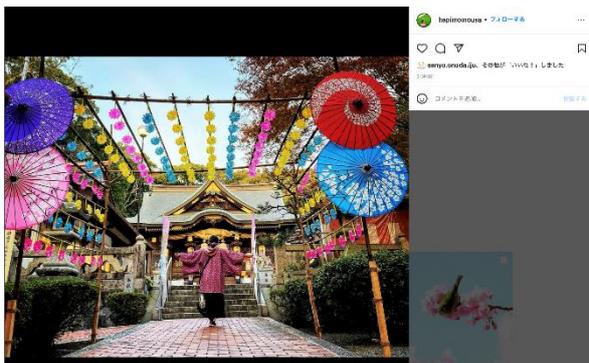
令和4年1月1日から、「SMILE LIFE～山陽小野田市移住定住インスタグラム～」を開設して、山陽小野田市の魅力や「住みよさ」をインスタグラムで発信。本市の魅力をさらに発信して、市内外、全国のみなさんに伝わるよう、インスタグラムキャンペーンを実施した。投稿者から市の魅力や笑顔の写真を募集し、抽選で6名に市の名産品等をプレゼントした。

◎応募テーマ：①「山陽小野田市で見つけた笑顔」

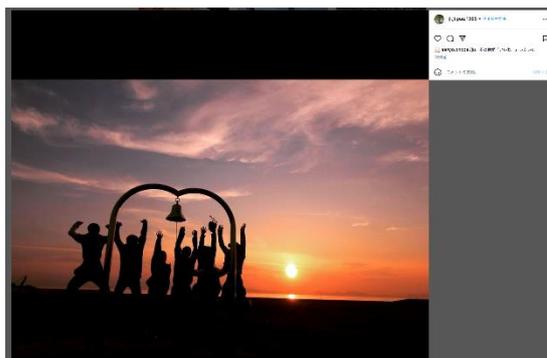
②「私のスマイルスポット」（山陽小野田市の魅力ある場所等）

◎募集期間：令和4年2月10日（木）～3月21日（月・祝）

◎投稿数：98件（36アカウント）



当選作品：「別府八幡宮」



当選作品：「きららビーチ焼野」

■プロモーションイベント

福岡市天神の真中に位置する大丸福岡天神店の中心に位置するパサージュ広場で、「山陽小野田市移住定住情報リーフレット」等を配布し、本市の認知度の向上に取り組み、移住定住人口の増加を図った。また、アンケートに回答していただいた方に、市の名産品をプレゼントした。

◎実施日：令和4年3月17日（木）11：00～16：00

◎場所：大丸福岡天神店 エルガーラ・パサージュ広場（福岡市中央区天神1-4-1）

◎アンケート

- ①内容：（ア）居住地、（イ）山陽小野田市を知っているか、
（ウ）山陽小野田市を訪れたことがあるか、（エ）将来移住を考えているか

②回答数：125件

(4) 移住者への優遇策の実施

①転入奨励金の交付

山陽小野田市転入促進条例に基づき、転入して新たに住宅を取得した方に対して、転入奨励金を最大5年間交付する。奨励金額は、家屋部分の固定資産税相当額とする（都市計画税部分を除く。）。

〈令和3年度申請数 実績348件〉

	新築住宅	中古住宅	合計
新規申請（1年目）	53件	13件	66件
継続申請（2～5年目）	219件	63件	282件
合計	272件	76件	348件

②UJIターン推進・支援

UJIターン希望者に対する相談・支援体制を整え、本市へのUJIターンによる転入者を増やす。「山口県央連携都市圏域」や「ぶちええ山口県民会議」と合同で開催する移住交流フェアに出展し、移住希望者に関心を持ってもらえるよう働きかけていく。

〈令和3年度移住相談件数 実績17件〉

〈令和3年度移住フェア出展回数 0回〉

〈令和3年度地域おこし協力隊募集関連啓発回数 実績4回〉

※令和3年度は、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、出展予定であった対面型イベントの移住フェアが延期となった。オンラインについては、「やまぐち暮らし東京支援センター」のFacebookを活用したLIVE配信を2回、やまぐちYY! ターンカレッジ「移住セミナー公開講座」を1回行い、本市の移住支援窓口、担当者の紹介や本市の魅力を発信した。また、企業訪問バスツアーに1回参加した。



やまぐち暮らし東京支援センター公式 Facebook LIVE 配信
第5回「きょうのお昼は山陽小野田に行ってみよう！」



第5回きょうのお昼は山陽小野田市に行ってみよう！

厚狭のまちの紹介

イベント名	開催日・参加者数	内容
やまぐち暮らし東京支援センター公式 Facebook LIVE 配信 第5回及び第8回「きょうのお昼は山陽小野田に行ってみよう！」	第5回 令和3年7月28日	やまぐち暮らし東京支援センター公式 Facebook LIVE 配信で、本市の住みよさなどの魅力や、ハロウィンイベント、地域おこし協力隊募集などのお知らせを発信した。
	第8回 令和3年10月27日	
やまぐち YY! ターンカレッジ 「移住セミナー公開講座」	令和3年12月4日 (21名)	移住希望者が「やまぐち暮らし」への理解を深められるよう、公開講座を実施。本市の紹介と寝太郎かぼちゃのPRを行った。
山口県央連携都市圏域 企業訪問バスツアー2022 【市内訪問先：富士商株式会社】 ※新型コロナウイルス感染症拡大により オンラインに変更	令和4年3月18日 (1名)	就職活動を控えた大学生等を対象に、仕事現場の見学や先輩職員との交流を通じて地元の企業の魅力を訴求することにより、県内外の大学生などの地域内就職を目指す。
やまぐち農林水産業新規就業ガイダンス	令和3年8月1日	山口グランドホテル (山口市)

(5) 全施策による「住みよさ」の向上

各部署において取り組んだ。

(6) サポート寄附金返礼品の認知度を高めるための情報発信

(7) サポート寄附金返礼品数の増加

～サポート寄附金制度の運用～

本市では、自主財源確保のため、サポート寄附金（ふるさと納税）を募っている。

平成28年度から更なる自主財源の確保及び地域経済の活性化等を目的として、寄附者に対して返礼品を送付するとともに、納付方法の簡素化（クレジット払い）を行い、寄附者の寄附意欲増進や利便性拡大に努めている。

令和3年度は、返礼品の事業者数及び品目を増やす取組を行い、10事業者、43品目の増となった。

また、新たなポータルサイト「ANAのふるさと納税」への掲載や、寄附者向けイベント「ふるさとチョイス大感謝祭オンライン」に参加するなどPR露出を高めたほか、返礼品画像の更新、PR動画作成、ポータルサイトへの商品広告や最新情報投稿など返礼品のPR強化や新商品の開発を行った。



きららガラス未来館からガラスのPR

〈令和3年度サポート寄附金実績：5,398件、118,637,000円〉

〈令和3年度返礼品実績：58事業者、313品目〉

3 目標2 新たな人の流れをつくる・財源の確保（ターゲット：市内外の企業）

(1) 積極的な企業誘致活動の展開及び進出企業優遇施策の継続実施

(2) 産学官連携による新産業の創出、創業支援

(3) 創業、起業の支援

■企業誘致

小野田・楠企業団地への進出に関して、令和3年8月4日に株式会社アルモウルド（本社：宇部市）、令和4年1月26日に株式会社藤井商会（本社：山陽小野田市）が進出を決定し、市役所で進出協定調印式を行った。当団地への企業進出は株式会社藤井商会で11社目となった。



■創業応援金の交付

「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づく特定創業支援事業を受けた事業者に対し、支援のための助成金を交付する。

〈令和3年度実績：10件〉

■創業支援（個別相談会、支援セミナー等の実施）

「山陽小野田市創業支援等事業計画」に基づき、創業を希望する方への個別相談、会計処理相談などの各種相談会、創業セミナー等を実施。また、創業された方に対しても、フォロー体制を整え、事業経営をブラッシュアップする。商工会議所への委託事業とし、実施事業は市の創業支援等事業計画に基づく「特定創業支援事業」と位置付ける。

〈令和3年度実績：個別相談会 週2～3回開催、支援セミナー2回〉

■起業家支援資金の融資

市内で創業するための運転資金・設備資金が必要な場合に1,000万円を限度として融資する。

〈令和3年度実績：3件〉

(4) その他の取組

■ネーミングライツパートナーの募集（再掲）

山陽小野田市立サッカー交流公園のネーミングライツパートナーを募集したところ、小野田商業開発株式会社から応募があり、契約を締結した。

新しい愛称は「おのサン サッカーパーク」。

【本市のファンのまちづくりへの参画を円滑にしていくための仕組み】

1 スマイルプランナー制度に関する取組状況

■登録者数（令和4年3月31日現在）

◎個人 229（+21） ◎団体 56（+4）

■令和3年度活動報告書・アンケートのとりまとめ

令和3年度分の活動報告書・アンケートをとりまとめ、市HPに掲載

■登録者の紹介

Facebook や市ホームページにて随時紹介

■制度の周知

- ◎ラジオ番組でのPR
- ◎イベント会場でのPR、登録受付
- ◎Facebook で掲載



スマイルプランナー公式 Facebook

■スマイルプランナー同士の交流

◎スペシャル・スマイルプランナーとまちを語ろう（R3.4.6）

【参加者】スペシャル・スマイルプランナー西広ショータ、
スマイルプランナー8名、市担当者2名 計11名

◎スマイルプランナー交流会（R4.3.6）

【参加者】スペシャル・スマイルプランナー西広ショータ（Zoomで参加）、
会場10名、Zoom3名、市担当者4名 計18名

■スペシャル・スマイルプランナーによる情報発信

◎ライブ開催時に市のPR

◎YouTube を活用した市のPR

くぐり岩

ラーメン五代目 YUTAKA

ほりうち商店

きららビーチ焼野

みちしお

永山酒造

◎SNS での情報発信、ハッシュタグをつけての更新

2 スマイルプランナー同士の交流

■つながろう！スマイルプランナー～スマイルプランナー交流会～

【目的】

様々な分野で活躍している本市のファンであるスマイルプランナーの情報・意見交換することにより相互のモチベーションの向上を図るとともに、それぞれが持つノウハウ、資源、ネットワークを持ち寄り、本市のまちづくりのための新しい価値を創出する機会とする。

【日時】 令和4年3月6日（日）13：30～15：00

【場所】 市役所3階大会議室・Zoom

【参加者】 14名（会場：10名、Zoom：4名）

【内容】

13：00～13：30 受付

13：30～13：40 開会行事（制度概要・趣旨説明）

13：45～15：15 つながろう！スマイルプランナー

ファシリテーター インタースマイル代表 吉岡 恵美 氏

・自己紹介・活動紹介

・交流や仲間づくりをメインに地域づくり、活動自慢、仲間づくりなどについて情報・意見交換を行う。

15：15～15：25 共有・講師まとめ

15：25～15：30 閉会行事

【全体をとおして】

- ・会場参加とオンライン参加を組み合わせたハイブリッド形式で行った。
- ・30代～80代まで幅広い世代や、個人事業主の方、自治会長、市内団体に活動されている方など異業種の交流を図ることができた。
- ・Zoom参加者が6名予定から男性のみの4名となってしまった。
- ・始めは緊張した雰囲気だったが、話していくうちにだんだんと打ち解けて、笑い声が聞こえてきた。

【交流会で出た意見】

○スマイルが増えるために何をしていきたいですか？

- ・市外、県外からも積極的に参加してもらう
- ・市からの情報発信
- ・理科大生とのつながり
- ・人との交流を増やす
- ・横のつながり作り

⇒話す・聞く・受け止めることで笑顔の輪が広がる。（吉岡先生）

【当日の様子】



【推進体制の整備】

1 シティセールス推進本部及びシティセールス推進協議会の開催

シティセールス推進指針に基づく諸施策を、全庁を挙げて戦略的かつ効果的に推進するため、市長を本部長とするシティセールス推進本部を1回開催した。また、シティセールスに関する識見を有する市民等から意見を聴取するため、16団体で構成するシティセールス推進協議会を1回開催した。

なお、シティセールス推進協議会については、令和4年3月31日をもって廃止した。平成30年度に、本市は第二次山陽小野田市総合計画をスタートさせ、その中で「まちの魅力発信向上」を重点施策に掲げ、新たにシティセールス課を設置した。

山陽小野田市シティセールス推進協議会は、市が初めてシティセールスに取り組むに当たり、幅広く市民の方々から意見を聴取すること、あわせて、取組の一部に「地方創生推進交付金」を活用する上で、当協議会で意見を聴取することを要件としていたことから、同じく平成30年度に設置したものである。

当初は、同交付金の最終年度である令和2年度末までの3年間を、当協議会の期限として会議を開催してきたが、令和3年度をもって、シティセールスに関する交付金の活用事業については全てが終了するため、シティセールス推進協議会も令和3年度末に廃止することとした。

今後は、シティセールスの推進についても「地方創生協議会」等で外部からの意見を聴取する。

・シティセールス推進本部の開催

回数	開催年月日	主な議題
第1回	令和3年 9月9日	①令和2年度の取組について(報告) (1) シティセールスレポート (2) スマイルプランナー制度の状況

・シティセールス推進協議会の開催

回数	開催年月日	主な議題
第1回	令和3年 9月28日	①令和2年度の取組について(報告) (1) 令和2年度事業について (2) 令和3年度事業について (3) スマイルプランナーについて (4) 今後のシティセールス活動について(意見聴取)

2 職員への普及啓発（研修会の開催）

シティセールスを効果的に推進するためには、市職員全員がシティセールスマンであるとの自覚を持ち、職務に取り組むことが大切である。

そこで、シティセールスの意識を高め、本市の取組を共有するとともに、職員の情報発信に能力を高めるため、研修会を開催した。

◎対象：入庁7～9年目の若手中堅職員

◎内容：下記の4つのテーマで実施した。

- (1) シティセールスとは
- (2) シティセールの取組
- (3) 観光分野における情報発信
- (4) 市職員の情報発信



研修会の名称	開催年月日	開催時間	参加者数
シティセールス研修会	令和3年 8月2日	13:30～15:30	21人
	令和3年 8月3日	9:30～11:30	23人

3 シティセールス推進指針の改定（三次改定）

令和4年3月31日をもって「山陽小野田市シティセールス推進協議会」を廃止したことに伴い、指針内の表記を削除した。

Ⅲ 取組の成果・効果

1 取組の評価指標

指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	達成度 (前年度比)
市公式アカウント（HP、SNS）閲覧数	999,159件	1,173,979件	1,799,406件	2,193,206件	122%
継続居住意向の割合	-	-	-	72.4%	-
他者推奨意向の割合	-	-	-	33.1%	-
観光客数	1,072,438人	1,160,215人	739,034人	816,325人	110%
移住相談件数	22件	16件	20件	17件	85%
サポート寄附金額	36,217,000円	89,629,000円	164,686,200円	118,637,000円	72%
企業誘致数	2件	1件	1件	2件	200%
企業誘致による雇 用の増加数	-	-	-	10人	-
創業・起業件数	26件	18件	18件	19件	106%
スマイルプランナー 登録数（個人）	60名	160名	208名	229名	21増
スマイルプランナー 登録数（団体）	22団体	51団体	52団体	56団体	4増

2 成果・効果

平成30年度（2018年度）からスタートした本市のシティセールスの取組を更に発展させるため、引き続き、ロゴマークとイメージカラー「オレンジ」を積極的に活用した。令和3年度（2021年度）は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、対面型のイベントについてはコロナ禍以前のように実施されなかった。ウィズコロナにおける取組が進み、移住フェア等の県外など遠方の方を対象とする企画は、オンラインでの実施を活用した。ただし、観光事業など対面でのイベントについては、感染状況の動向を注視し、コロナ対策を徹底した上で、可能な範囲で実施した。山口ゆめ回廊博覧会や熱気球搭乗体験などの開催は、本市への観光客の増加、観光施設への周遊促進となった。なお、スマイルプランナー交流会は、対面とオンラインの併用で実施し、参加者の参加方法を選択可能とした。観光客数は、前年度比110%増とコロナ禍以前とはいかないが、持ち直すことができた。

情報発信については、令和3年1月から公式ツイッターを開設したこともあり、SNSの閲覧数が増加し、市公式アカウント（HP、SNS）閲覧数は昨年度を上回ることができた。

また、企業誘致数は3年ぶりの2件と前年度比200%となっており、地域経済の活性化、雇用の創出につながっている。これらの指標から、市内外の人や企業から本市への

関心が徐々に高まってきていると評価される。

3 課題及び対応策

市公式アカウント（HP、SNS）の閲覧数など昨年度を上回った指標がある一方で、移住相談件数、サポート寄附額（ふるさと納税）についての指標は昨年度を下回っている。

移住相談件数の減少については、ホームページやSNSを見てくれた方やオンラインイベントに参加してくれた方へ、本市の魅力が十分に伝わっていないと考えられる。本市の魅力である「住みよさ」については、インパクトが大きいものではないため、PRの手法は簡単ではない。そのため、シティセールスに対する職員の意識醸成や広報活動におけるスキルの上達を図り、本市の魅力が市内外の方々にきちんと「伝わる」よう、これからは近年のトレンドであるデジタルを活用した情報発信の手法を展開していく必要がある。

サポート寄附額の減少は、本市売れ筋返礼品であるおせちについて、他自治体の参入による市場の取り合いとなったことが大きな原因である。商品画像の作りこみや商品広告によるPR強化を行うとともに、おせちだけに頼らず、新たな売れ筋返礼品の開発に取り組むことが重要である。

今後も引き続き、シティセールスについての職員研修を実施することで、職員一人ひとりにシティセールスの意識をもってもらい、個々の業務における広報活動の重要性を認識し、実践してもらおう。これにより、本市の認知度を更に向上させ、人々の共感を得られるようなプロモーション活動を積極的に行い、交流人口、移住定住者の増加を図ることができるよう、引き続き全庁体制でシティセールスに取り組んでいく。

令和3年度スマイルプランナー活動報告書・アンケート集計結果

令和4年6月 市民活動推進課

■登録者数（令和4年3月31日現在）

個人：229名（+21）（R2年度 個人：208名）
 団体：56団体（+4）（R2年度 団体：52団体）

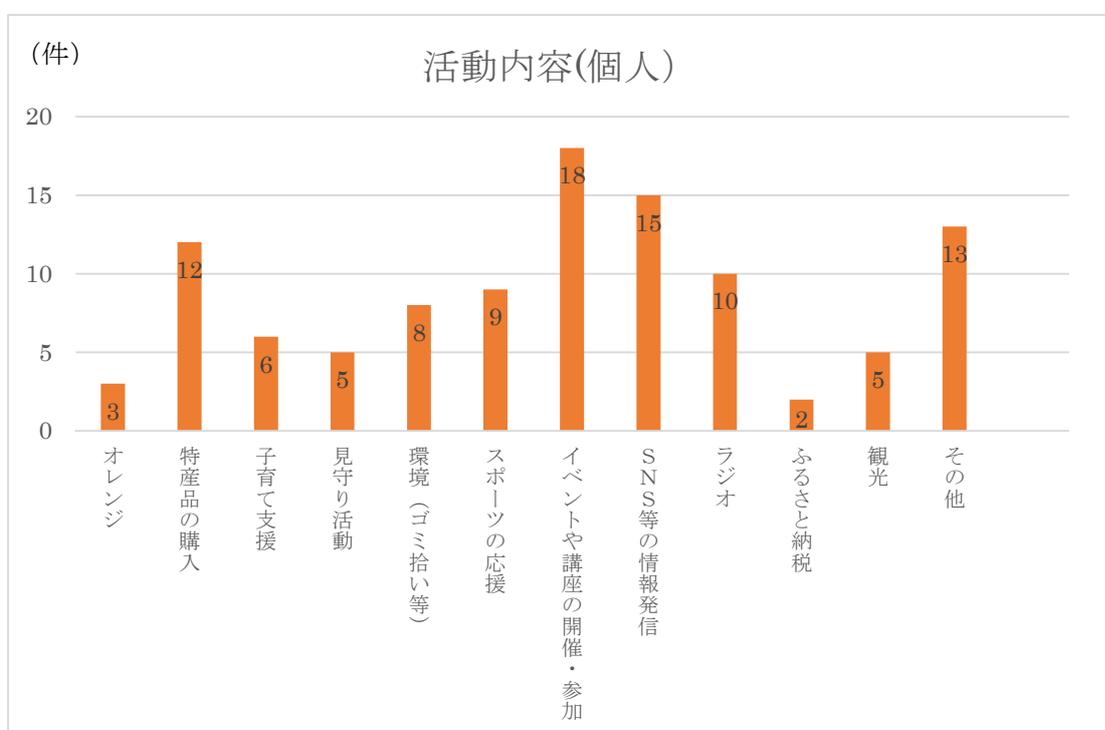
■報告書提出数

個人：68名（提出率29.6%）
 団体：29団体（提出率51.7%）

■アンケート提出数

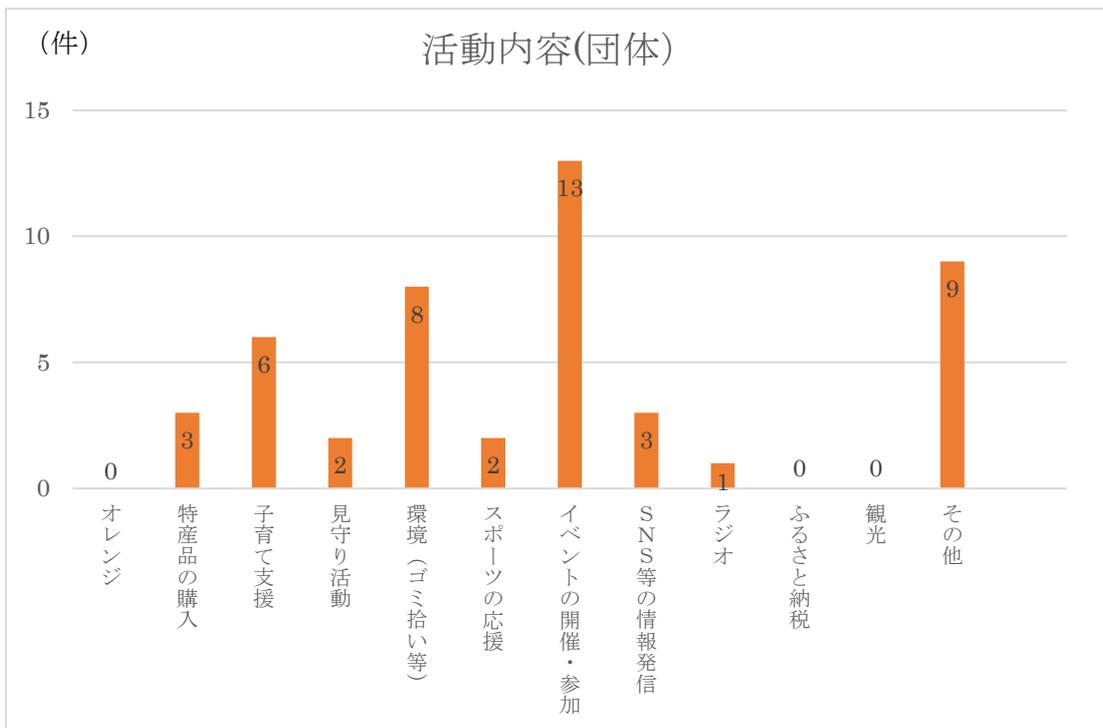
個人：58名（提出率25.3%）
 団体：25団体（提出率44.6%）

■活動内容の集計結果（複数回答可）



【その他の内容】（抜粋）

- ・ 地域の方の相談に乗る
- ・ 防災活動・学校と地域との連携
- ・ 山陽小野田市の歴史
- ・ 会議に参加する
- ・ ご当地キャラクターの折り紙を展示
- ・ 指導者として活動
- ・ スペシャルスマイルプランナーの応援
- ・ スマイルシティの缶バッジを身に着ける
- ・ 外国人のサポート



【その他の内容】(抜粋)

- ・ イノシシの捕獲
- ・ 地域との連携
- ・ 介護予防の指導
- ・ 食育に関する啓発活動
- ・ 募金のお手伝い
- ・ 広報誌などを録音しCD制作して視覚障害者に送付

■気づき(抜粋)

【個人】

- ・ SNSでの情報発信等できることから取り組んでいくことが大切。
- ・ 市の名産品や特産品が少ないのが残念。
- ・ スマイルプランナーの存在を知らない市民の方が多いと感じた。
- ・ 身近な文化財の啓発が出来ていない。
- ・ オンライン会議などへの参加に苦手意識をもたれる層への取り込み方が課題。
- ・ 市全体でゴミが多すぎる。不法投棄、ゴミ焼却を警察と一緒に指導する等対策すべき。
- ・ どの会場もコロナ対策万全で感心した。
- ・ 屋外で遊べる場所(公園等)がもっとあれば良い。
- ・ 自分に子供が生まれたことで、子育て支援制度が色々あることを知った。
- ・ 学生たちの学校等以外での大人との関わりがもっとあって良い。
- ・ 市内にも普段いかない場所に行ってみると新たな発見がある。
- ・ もっとイベントがあると盛り上がるのでは。
- ・ コロナ禍でエンタメが少なくなっているため皆楽しみにしている。

【団体】

- ・イノシシの出没事例が多発している。
- ・コロナウイルスの影響でイベント参加によるPRの機会が少なかった。
- ・メンバーの高齢化が深刻。
- ・笑顔に触れる機会が少なかった。
- ・多世代交流イベントでは、会場での直接交流は大切だと感じた。
- ・何事も無関心ではいけないと気づいた。
- ・山陽小野田市は広いなということに気づいた。

■今後取り組みたいこと（抜粋）

【個人】

- ・年一回「スマイル大賞」を決定することもあり。
- ・SNSでの情報発信やPRを行いたい。
- ・高齢者のみで生活している人への支援や高齢者と若者をつなげる活動をしていきたい。
- ・山陽小野田市の美味しいものを広めたい。隠れた宝物を見つけたい。
- ・横断歩道等で声掛けをして交通安全意識を向上させる活動に取り組みたい。
- ・いいこと、楽しいことだけでなくもっと問題点に切り込んでいけたら。
- ・ハンカチとか小物にオレンジを取り入れたい。
- ・子育てに優しい市として知ってもらえるように発信していきたい。
- ・多くの人と交流し、スマイルプランナー同士で仲を深めたい。
- ・市内のさらなる美化に向け、ごみ拾い等をしていきたい。
- ・ステッカーを作り、協力してくれるお店に貼ってもらおうといい。
- ・高齢化が進んでいるので若い風を取り入れたい。
- ・大学のコンテンツ等を活用した街の活性化に取り組んでいきたい。
- ・積極的にボランティア活動にも参加していきたい。

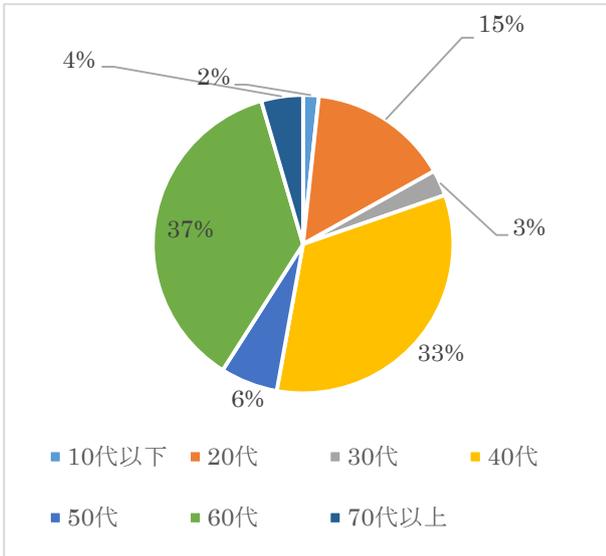
【団体】

- ・子どもたちに笑顔になってもらえるイベントを実施したい。
- ・同じような境遇の方との巡りあわせをしていきたい。
- ・高齢者のメンバー多数となっているが、体調の続く限り継続していきたい。
- ・「うそ電話詐欺防止」、SDGsの啓発。
- ・地域活性化、地域の課題解決の一助となるよう引き続き活動していく。
- ・「食育かるた」を活用して子どもたちに身近なところから食育について学んでほしい。
- ・SNSによるPRの充実、外国人を対象にした発信していきたい。
- ・会員さんの気持ちが途切れないように繋がってけると良い。
- ・サロンなど他団体と協力して活動していきたい。
- ・ちょっとした工夫でさまざまな楽しみを創り出していけたらいい。
- ・イベントで他団体とコラボレーションしたい。
- ・転倒しないための体づくりを提案していきたい。

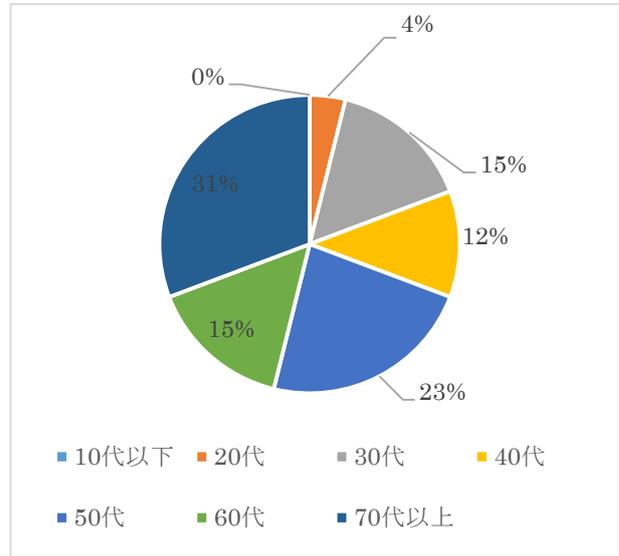
■スマイルプランナー制度に関するアンケート集計結果

Q 1. 年代を教えてください。

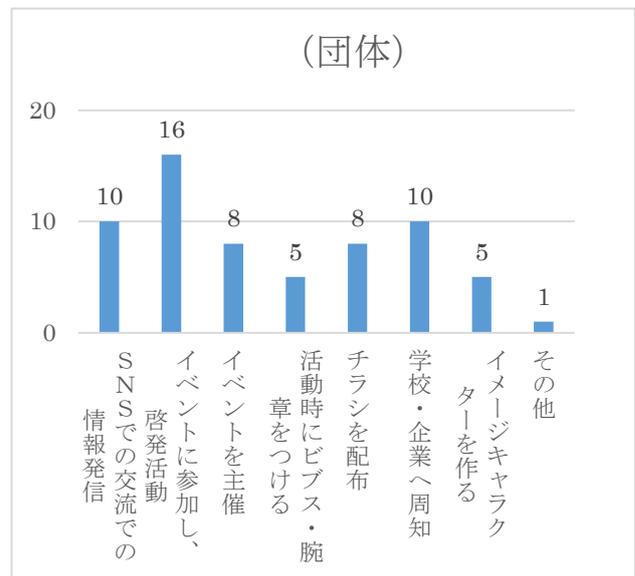
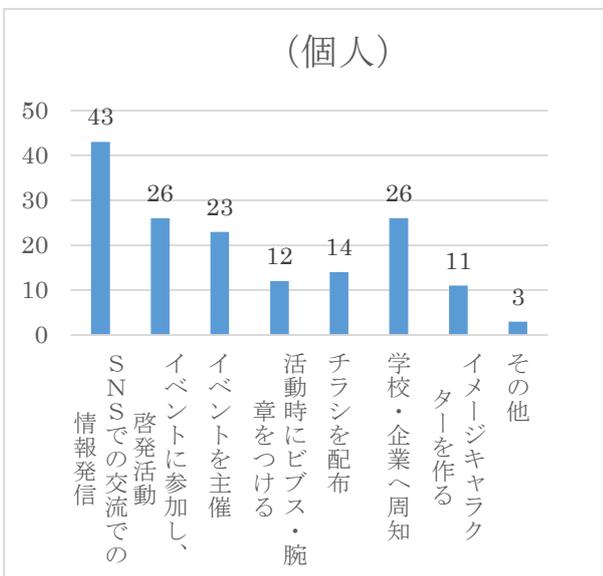
【個人（58名中）】



【団体（25団体中）】



Q 2. スマイルプランナーを周知するにはどうすべきだと思いますか？（複数回答可）



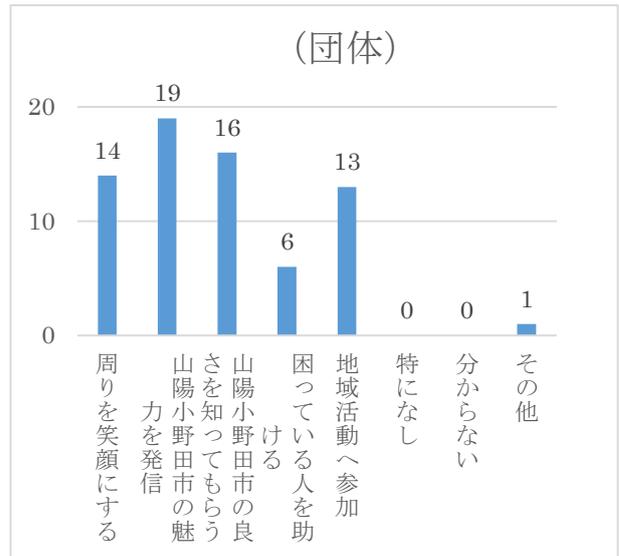
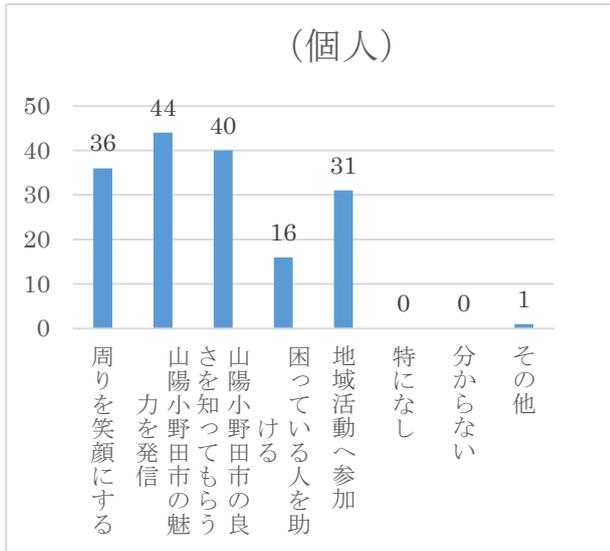
【その他の意見】

- ・プランナー限定で市内の店で受けられる特典をつける。
- ・四季毎に1回（年4回）程度集団で環境美化活動をする。
- ・市の広報に掲載。

【その他の意見】

- ・そもそもスマイルプランナーというものがわからない。

Q 3. スマイルプランナーの役割として重要だと思うことは何だと思いますか？（複数回答可）



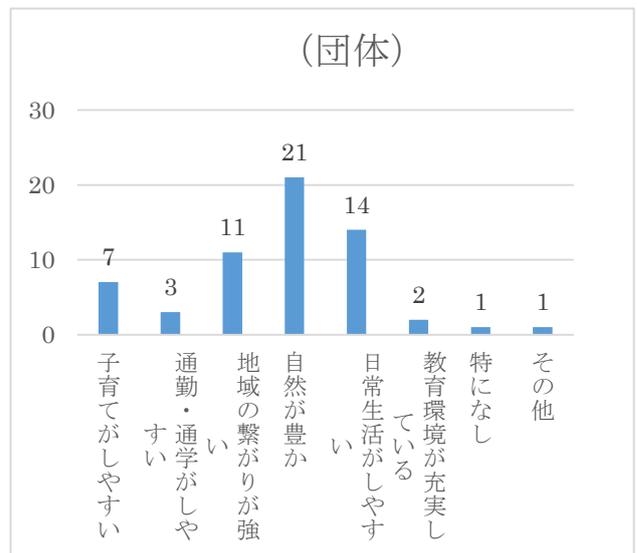
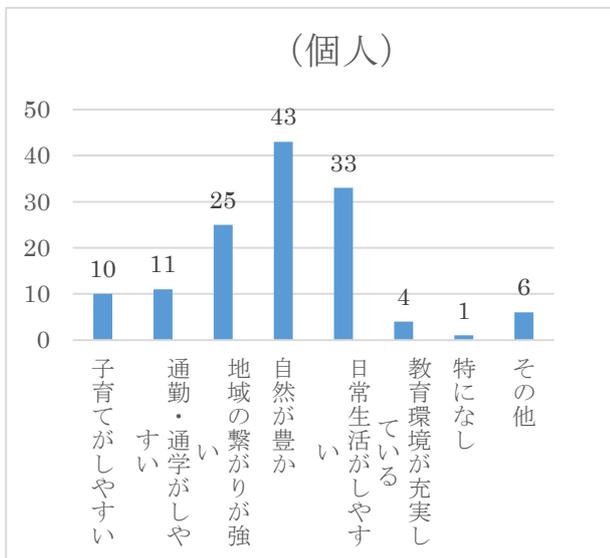
【その他の意見】

- ・環境美化（落葉、飛散ごみの収集等）

【その他の意見】

- ・地域に何らか貢献できる活動をする。

Q 4. 山陽小野田市の魅力は何だと思いますか？（複数回答可）



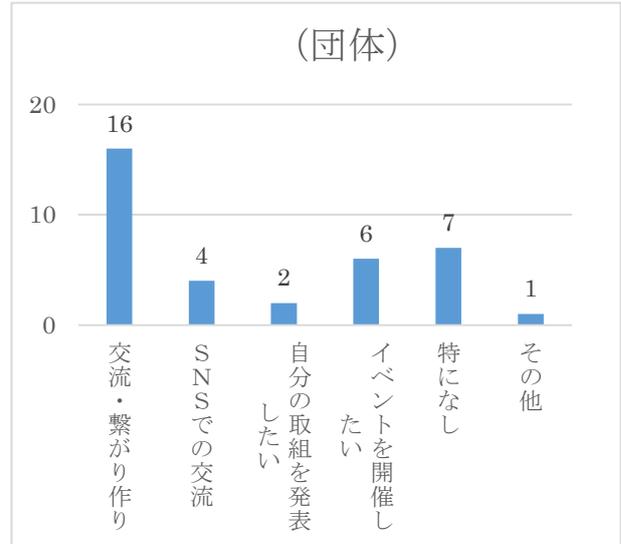
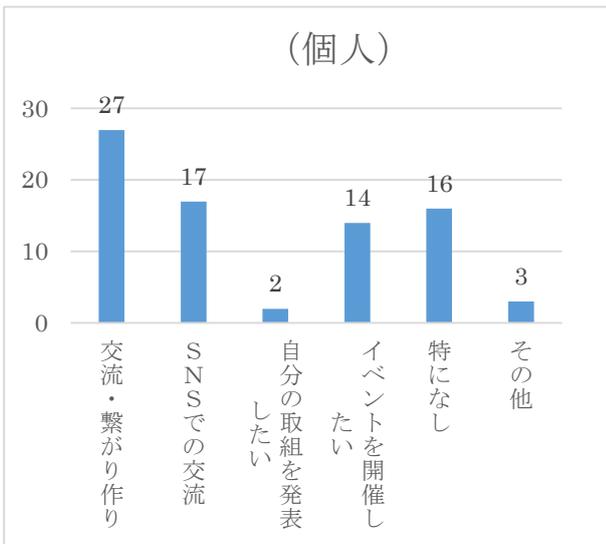
【その他の意見】

- ・商業施設がある。
- ・気候が良い、暖かい。
- ・ちょうどよい田舎。
- ・郷土の文化遺産が多く残っている。
- ・お酒が美味しい。
- ・街の空気がイキイキしている。

【その他の意見】

- ・公園なども多く非常に住みやすく病院などが多いため安心して暮らせる。官公庁もあたたかいと思っている。

Q 5. スマイルプランナー同士で取り組みたいことはありますか？（複数回答可）



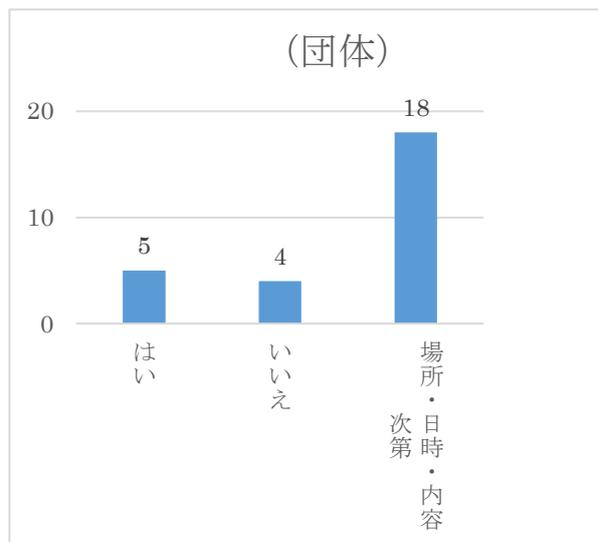
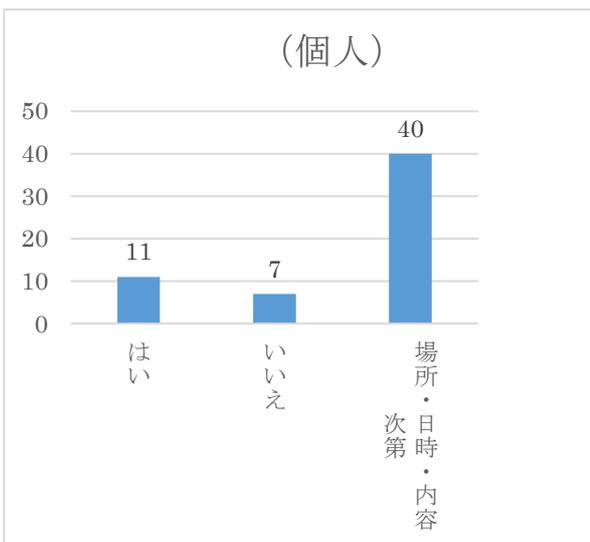
【その他の意見】

- ・ 郷土史の情報交換。
- ・ 継続した活動が重要。
- ・ 同様な活動をしている方との交流会や議論をする場所があれば良い。

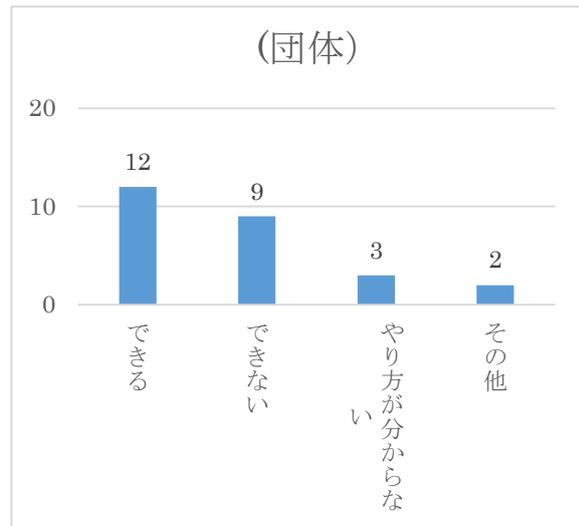
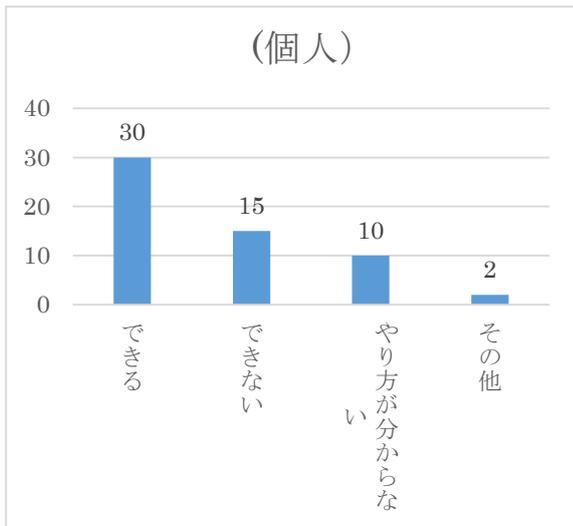
【その他の意見】

- ・ よくわからない。

Q 6. スマイルプランナー同士の交流会があったら参加したいですか？



Q 7. 交流会等をオンラインで開催した場合、Z o o mの使用はできますか？



【その他の意見】

- ・ やりたくない。

【その他の意見】

- ・ できる人とできない人の差がある。
- ・ 事務局の対応が可能であれば。

■今後の検討課題

- ・ スマイルプランナー同士が交流できる場の提供の充実。
- ・ ホームページ・スマイルプランナーのフェイスブックを活用し、情報発信を強化。
- ・ スマイルプランナーの団体と市民活動支援センターの登録団体との一本化を検討。
- ・ スマイルプランナーパンフレットの修正。